



2016年1月1日～2016年12月31日

2016年度 活動報告書



CONTENTS

新年のご挨拶

1:2016年度 決算レポート

2:2016年度 事業内容

リブランディング事業

面白い企画を考える事業

WEBメディア事業

3:2016年度 人間活動報告

人間活動カレンダー

作品紹介

4:2017年度に向けて

人間メンバー 2016年の振り返り

2017年の目標

人間へのご関心がおありの皆さまへ

あけましておめでとうございます。

平素より当社の事業活動・企業活動に格別のご理解、ご支援を賜り、厚く御礼申し上げます。

さて、株式会社人間は2016年、「超人間現状維持(Ultra Ningen Keeping the status quo: UNKO)」をテーマに掲げ、数少ない資産をできるだけ細く長く生きながらえさせる現状維持型収益モデルの構築を進めてまいりました。しかしながら、2016年の業績は現状維持水準を大幅に上回り、過去最高の売り上げおよび利益を更新してまいりました。

2016年の利益につきましては、オフィスのトイレの洋式化およびウォシュレット化計画に投資させていただくとともに、トイレ用擬音装置「音姫」を設置。常時9種類のトイレトーパーをそのときの気分に合わせて自由に選べるスタイルも実現し、快適な社内排便環境を整備いたしました。また、webデザイナーがなかなか見つからないせいで日に日に死にかけている山根の英気を養うおっぴい関連書籍の充実化事業にも割り当てるなど、人間メンバーや、人間のオフィスを訪れる皆さまのベネフィットを向上させるために還元させていただいた次第でございます。

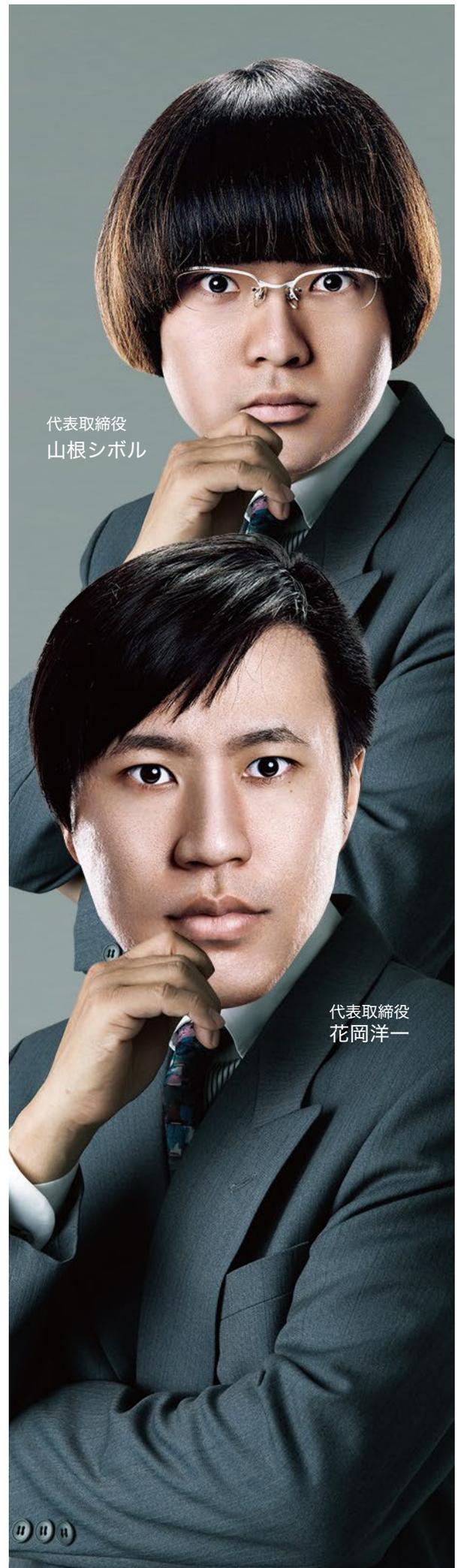
2017年は今度こそ、現状維持水準を死守するべく、直接的な利益にはつながらない「ヒューマンプロダクト事業」を本格化し、より多くのリソースを仕事ではなく、人間の「作品づくり」に投入いたします。そして、企業理念にも明記しております「面白くて変なことを考えている」というコーポレートメッセージを無理をしない程度に追求するべく、ほどほどの努力とそこそこの精進をそれなりに重ねていく所存でございます。

人間へのご関心がおありの皆さまには、株式会社人間の事業活動・企業活動に引き続きご理解をいただき、ご支援を賜りますようお願い申し上げます。

2017年 元旦

株式会社人間

代表取締役 花岡洋一
代表取締役 山根シボル



代表取締役
山根シボル

代表取締役
花岡洋一

1

2016年度 決算レポート

なんとかなった、やったらできた。

「面白くてもボランティアのような仕事」を控えて「しっかりお金になる仕事」と「そこそこお金になる仕事」を頑張ると会社が儲かるということに、6年目に気付きました。本当はお金にこだわらないクリエイティブな企業を気取りたいので、こういった数字を発表するのは避けたいところですが、今年は株主への報告書のような形式でお届けするというテーマに沿って、あえて生々しいものをご報告します。

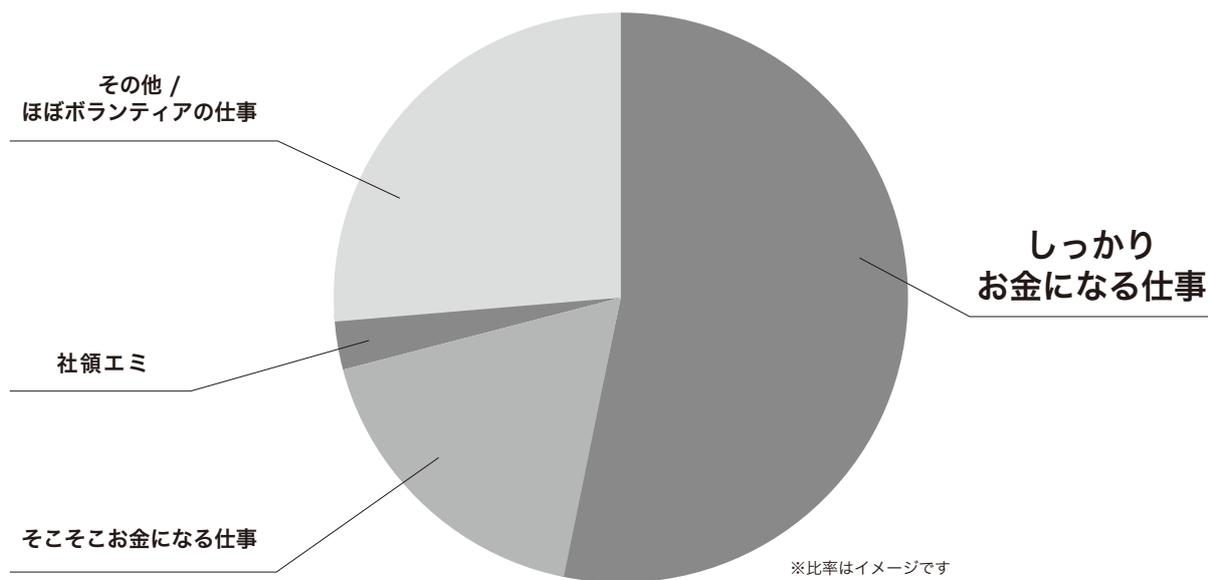
2016年度 売上高について

2016年度 売上高

前年よりお金になった

※年賀状版では公開してました

ジャンル別内訳



総評

2017年の飛躍に向けて

謎解きイベントって、楽しいけどやっぱり大変だったな。
それに比べてブランディングの仕事ってなんかいいな。

2015年度は、2014年度に続いて謎解きイベントの依頼が相次ぎ、面白いという理由でバンバン依頼を受けていたのですが、お盆の時期に開催された過去最大規模のイベントで、社員総出で村作りから遊戯屋台の運営までを行なったところ、体力的な限界と、「うちの会社やったっけ？」と会社の方向性を見失う危機を感じる結果となりました。

2016年度は、本業であるデザインやweb制作を中心に、挑戦的な企画づくりやメディアの立ち上げなど、デスクの上でできる仕事を優先した結果、休日がある割に会社が儲かるという普通の会社のような状況になりました。

ただし、作品制作では納得がいかない部分もあり、2017年度は社員の体力を向上させ、多少無理してでも良い作品を残す方向に持っていきたいと思います。

2 2016年度 事業内容

■ リブランディング事業

株式会社人間は、企業が積み上げて来たブランドをズスタに破壊することで、新しい価値を引き出し、革命を起こす「デストロイ&レポリューションメソッド」で企業のブランドを台無しにすることを心がけています。ここでは 2016年度の破壊実績をご紹介します。

a-works

2015年度に引き続き、CPA 広告の企画・運用を手がける a-works 株式会社のブランディングを担当しました。広報物全般をリニューアルし、2016年度は求人やサービスのPRとして様々なプロデュースを行いました。また、デザイナーの松尾が社長とよく飲みに行くことで何をしても怒られない関係を築き上げました。



2016年のアドテック東京で一番カオスなブースに

■ 激闘！アフィリエイト地獄甲子園

a-works の自社サービス「AdCent(アドセント)」の認知拡大を目指し、アドテック東京に出展したブースの総合プロデュースを担当しました。「地獄」と「野球」を掛けあわせ、アフィリエイト地獄にハマってもがき苦しんでいる亡者(EC 担当者)を、救世主(来場者)がホームランを打ちアドセント仏を降臨させることで救い出すという、作った自分たちでもよく理解できないストーリーを展開。まさに地獄のような異様な空間を、アドテック東京に出現させ、圧倒的な場違い感を演出することが出来ました。



■ ゆるがしこい節約メディア ゆるぢえさん

a-works と人間の共同運営で、辛く苦しいイメージのある節約術を楽しみながら身につけるコンテンツを発信するwebメディアを立ち上げました。「ゆるがしこく、生きよう。」をコンセプトに、記事は「ゆるい(おもしろ系)」と「かしこ(まじめ系)」の二軸で構成。人間は、コンセプト設計からサイトデザイン構築の他、「ゆるい」記事の制作や編集も手がけています。また、弊社からは社領エミ、山根シボルもライターとして参加。「ちょっと待って！ニッセン部」に続く面白いwebメディアとして育てていきます。

■ Wantedly 求人ページ企画

Wantedly求人ページの企画として、『理想のディレクターは顔が3つで腕6本の「アシュラさん」』、『第1回「クイズ！コピーライター募集」きみは全問正解できるか！？』、『ドリアンでぶっ叩かれても平気な海外(ベトナム)プロジェクトマネージャー募集』という3本を企画しました。



理想のディレクターは顔が3つで腕6本の「アシュラさん」。アシュラならこんなに仕事ができるのになって説明するコンテンツなのだが、とにかくモデルさんが美人だった。



第1回「クイズ！コピーライター募集」きみは全問正解できるか！？。求人広告という枠組みから逸脱し、なぜかクイズ番組になった。ひやくいちさん手作りのクロスワードパズルが大変そうだった。



ドリアンでぶっ叩かれても平気な海外(ベトナム)プロジェクトマネージャー募集。なぜドリアンで殴ろうとするのか、求人広告に暴力を持ち込んだ、アグレッシブな記事。

2 2016年度 事業内容

Razest



PCでもスマホでもめっちゃくちゃ動くトップページ

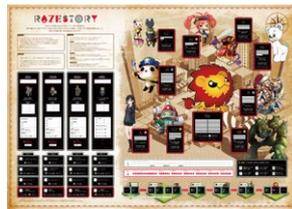
サイト訪問者がサイトを暗くすることができる ユーザーストレス度アップのリアルタイム演出

ゲーム会社Razestのリブランディングプロジェクトとして、Webサイトと会社案内パンフレットのリニューアルを担当しました。Webサイトは3Dイラストでラゼストの脳内妄想工場を表現し、クリックすることで様々なアクションを楽しむことができる他、サイト訪問者がサイト全体を暗くすることができる、ユーザーストレス度アップのリアルタイム演出を実装しました。

B1サイズのパンフレットは、裏面全面にオリジナルのボードゲームを印刷し、デザイナーやプログラマー等の仕事をゲームで体感できるようにしました。



(左)新卒採用向けの巨大な会社案内
(下)裏面はボードゲームになっている



社長の足を長くする

社長いじりを得意とするデザイナーの松尾聡が、ディレクターの指示にはない「社長の足を極端に長くする」という勝手な演出を入れたことで、「実物とパンフレットを見比べられて恥ずかしい」という、社長の足への注目度を高めました。



松尾の社長いじりが光る仕事だった

元気ファクトリー



怪しい常連客を迎えてくれる店内(トップページ)

胸毛の濃い外国人や河童が肉や麺と共に踊り狂う 狂気に満ちた演出で食欲増進

「焼肉どんどん」や「煮干しらーめん玉五郎」などの飲食ブランドを展開する元気ファクトリーのコーポレートサイトをリニューアルしました。同社の売りであるカウンターを前面に押し出したデザインを提案し、サイト訪問者が注文した料理を食べると、サイト全体が「元気タイム」に突入し、カウンターに座る胸毛の濃い外国人や河童がパワフルに踊り狂うという、パンチの効いた演出を取りいれました。

また、今回は制作にあたり、人間がディレクション、デザインを株式会社バイスリーに依頼し、社外でのデザイン制作を試験的に行いましたが、大胆なデザインが印象的な賑やかなwebサイトが出来上がりました。



右下のメニューから注文可能



コンテンツが読めないほどの演出



左の男が今回素晴らしいデザインと素晴らしい請求書をもたらしてくれた吉田(バイスリー) この男のアイデアのせいで花岡が河童役をすることになった

面白い企画を考える事業

株式会社人間は、「面白くて変なことを考えている」をスローガンに掲げ、面白くて変な企画を考えることをライフワークとしています。面白くて変なことを考えるには、世間やクライアントの理解を超える「空気を読まない精神」が必要となります。そのため企画が通らないことも多いのですが、ここでは2016年運良く通った企画をご紹介します。

エースコックわかめラーメン 年間キャンペーン



店頭用ポスターも制作

石立鉄男のCMを柳沢慎吾バージョンでリメイク
そして現代の若者には響かないことをいじる企画を提案

2015年に引き続き、柳沢慎吾さんを起用したエースコック「わかめラーメン」の年間キャンペーンを担当しました。夏のキャンペーンでは柳沢慎吾さんの一人芝居による高校野球の大逆転ストーリー動画を観戦できる「柳沢慎吾の笑エール高校野球」を、冬のキャンペーンでは「柳沢慎吾の笑エール応援団く駅伝編」を企画。映像やキャンペーンページのほか、パッケージデザインも制作しました。

また、32年前に「お前はどこのわかめじゃ？」という名台詞を生んだ石立鉄男さん主演のTVCMを柳沢慎吾さんバージョンでリメイク。連動キャンペーンとして、『若者の「お前はどこのわかめじゃ？」離れが進行中！？ほとんどの若者が「わ〜かめスキスキピチピチわ〜かめスキスキキキキ」を歌えない問題に迫る！』という、現代の若者が32年前のCMを知ってるわけがないという、分かりきった事実を証明しました。



TVCM公開時のPRサイトはアメ村的若者に「わ〜かめ好き好きピチピチ」というフレーズを歌わせに行くというガチ取材だった

動画が閲覧できるWEBサイトに繋がるパッケージデザインを提案・制作した



ボケない大阪移住プロジェクト



東京から大阪に「ツッコむ」インパクトの強いビジュアルが好評を得た
ニュースサイトからは「どう見てもツッコミ待ち」というツッコミが入った



パンフレットも制作、突っ込んできた人が大阪を街ブラするほっこりするページも

大阪の魅力をボケずに発信
東京人向けUIJターン促進プロジェクト

大阪府とNPO法人スマイルスタイルによる「ボケない大阪移住プロジェクト」のコンセプト設計から、パンフレット、webサイト、動画コンテンツの制作などを担当。東京圏の移住検討層に対し、いつもはボケている大阪の、まったくボケていない魅力的な情報を届け、UIJターンを促進するプログラムを展開しました。

稲川淳二ではなくBBゴローさんによる怪談動画
「東京で本当にあった怖い話」を制作

東京で働く怖さを怪談風に伝え、大阪への移住を考えさせるための動画「東京で本当にあった怖い話」を制作。B Bゴローさんの熱演、演出も含め完成度の高い動画となりました。また、この動画を撮影した監督が数ヶ月後に公開した「UNAKO」が思いっきり炎上したのを見て「この監督とはまた仕事をしよう」と決心しました。



2 2016年度 事業内容

おおさかカンヴァス2016 太陽の塔を振り向かせろ。



パンフレットもwebも太陽の塔の「顔」を徹底して出さない

偉大なる「太陽の塔」を呼び捨てに
太陽の塔を振り向かせろの挑戦的な作品を募集

2015年度に引き続き「おおさかカンヴァス2016」のコンセプト設計からビジュアルデザイン、パンフレットやwebページの制作までを担当しました。2016年度の開催地は万博記念公園。いまだ芸術家たちに多大な影響を与える、あの岡本太郎氏が遺した「太陽の塔」と、どう対峙すべきかという大きなテーマのなかで、あえて「おい、太陽。」と縮こまることなく呼び捨て、太陽の塔を振り向かせてしまうような挑戦的な作品を募りました。

アドテック関西2016 メインビジュアル



アドテック関西のメインビジュアルの依頼が何故か人間に
情報の集まる場を“ソース(情報源)のシャワー”で表現

アドテック関西を「デジタルマーケティングの情報源(ソース)」と位置づけ、「ソースは関西。」というコピーを掲げた。ビジュアルでは、シャワーヘッドとソースをダイレクトに連結。ソース顔のモデル・山尾祐介氏にソース色の不気味な液体を実際に浴びせて撮影し、「おいしい情報源(ソース)」を全身で浴びるアドテック関西の来場者を表現しました。

撮影3日前にたまたま一緒に
ランチしに来た山尾さんをモデルに

直前まで「顔にソースを塗っていいモデル」探しにする難航する中、偶然ランチに来たオフィスナビ山尾氏の顔を見て全員が「ソース顔だ!」とひらめき、その場で勧誘。撮影当日、満面の笑みで人の顔にソースを塗りたくるデザイナー松尾の笑い声が響いていた。



アドテック関西のお偉いさんに好評
花岡がイベント開始の鏡割りに参加

当社が制作したポスターの評判を受け、本番前日にアドテック関西のお偉いさんから「花岡くん明日の鏡割り出なよ。俺が出るより面白いじゃん。」という軽いノリのお誘いを受け、本当に花岡が大勢のお客様の前で鏡割りをやる事になった。



近畿大学 入試情報・国際学部 WEBサイト



近畿大学国際学部

2016年4月に開設された近畿大学国際学部の公式webサイトを制作しました。国際学部の教員がドSな発言で煽る広告ビジュアルのインパクトで話題になりましたが、そこは当社が担当した部分ではないためあまり自慢できません。



近畿大学国際学部

#すべてが勉強中キャンペーンサイト

近畿大学国際学部一期生の留学生活にフォーカスした「#すべてが勉強中」キャンペーンページを制作しました。密着ドキュメンタリー動画や、日々Instagramに更新される留学生の投稿写真を埋め込み表示し、留学中の様子をリアルに感じられるページに仕上げました。

2 2016年度 事業内容

WEBメディア事業

2016年は、株式会社人間のアイコンとしての社領エミの売り出しに注力し、「デザイナー」から「書けるムードメーカー」に肩書きを変更。webライターとしての実績を磨くべく合計22本の記事を執筆しました。

2016年 社領エミの記事成績

記事タイトル	公開日	メディア	f	t	B!	記事タイトル	公開日	メディア	f	t	B!
Yahoo! JAPANのエンジニアとガチお見合い！年取から開発の裏側まで全部聞いてきた	2/17	iEngineer	1085	-	75	『ピンチなシーン』にピンチインしたい	8/3	マイネ王	99	-	1
キスウィルをつかってファーストキスを素敵に彩る『意外な方法』とは！	2/29	江崎グリコ株式会社	-	-	-	盲目のiPhoneユーザーに聞いた、視覚を使わない驚きのスマホ操作術	8/18	マイネ王	5903	-	907
関西人の認知度100%!? M-1グランプリのナレーターが語る「ええ声」の世界	3/15	ジモココ	541	135	13	忘れ物の仕入先は警察署だった。大阪『鉄道わずれもの店』の不思議	9/1	ゆるぢえさん	184	65	11
【経済効果70億円】おそ松さんブームっていったい何なの？オタク女子に直接聞いてきた	3/25	オクトピ	877	643	39	60年ぶりに再ブーム!? 新世代の『紙芝居師』は、なぜ今再びりだこなのか?	9/12	ジモココ	667	105	17
ムキムキすぎる歯医者「人生哲学」を聞いてきた	4/26	ジモココ	515	266	60	CAMPFIREの熊さん系エンジニアとガチお見合い！ 家人-真さんも来てくれた	9/21	iEngineer	354	-	15
【実験】スマホと母親はどっちが役に立つのか！	5/11	マイネ王	195	-	9	【祝！耐久】発売日に買ったiPhone7を水に沈めさせてほしい	9/21	マイネ王	432	-	12
大阪の地下鉄でよく見る「解像度が低すぎる掲示物」の謎に迫ってきた	5/16	ジモココ	1257	887	358	【無料配布】ハロウィンなので「いらすとや」の衣装をしてフリー素材になってみた！	10/24	ホワイトィ 悪魔街 特設サイト	1053	5031	557
minneのエンジニアとガチお見合い！ GMOパポ社員は福利厚生豊富な良物件だった	5/20	iEngineer	207	-	57	今時の小学生は親の名前で検索している！？ 本当か確かめてきた	11/4	マイネ王	148	-	18
AB型は取りすぎ!? トイレトペーパーを取る長さを100人に聞いてみた	6/3	ゆるぢえさん	169	160	10	短足の私が調べた！ 短足の基準&モデル直伝 "2,000円で脚長になる方法"	11/30	ゆるぢえさん	416	64	9
子供にスマホを使わせる？使わせない？子育て中の母親たちに悩みを聞いてきた	6/7	マイネ王	157	-	4	佐藤さん="微妙な歌"? スマホの音声入力で「日本語に似た外国語」を探してみた！	12/5	マイネ王	81	-	0
2020年のスマホがすごい！次世代通信「5G」をNECさんに聞いてきたぞ！	6/30	マイネ王	265	-	10	【幻影】昔使っていた古いHN(ハンドルネーム)選手権！【迅雷龍】	12/26	マイネ王	136	-	4

2016年 主なバズった記事



【無料配布】ハロウィンなので「いらすとや」の衣装をしてフリー素材になってみた！

ホワイトィうめだで行われた謎解きイベントのPR記事として制作。ハロウィンにちなんだ企画として、世に氾濫する人気フリー素材「いらすとや」のコスプレをしたところ、「その発想はなかった」と話題に。コスプレした社領エミの足のたくましさにも多数のコメントが寄せられました。



問題の足がムチムチ写真



盲目のiPhoneユーザーに聞いた、視覚を使わない驚きのスマホ操作術

視覚を使わずにiPhoneを使いこなす全盲の男性のスマホ操作術が凄いと話題になったダイアログ・イン・ザ・ダークのスタッフ檜山見さんのインタビュー記事。この取材の後、檜山さんがパラリンピックのセレモニーに代表として出演していたことで更に驚きました。



目隠しをしてメールを打つ社領に見えてないはずなのにアドバイスできる檜山さん



大阪の地下鉄でよく見る『解像度が低すぎる掲示物』の謎に迫ってきた

大阪市営地下鉄の本町駅でよく見かける、絶妙なくオリティのキャラクター「ほんまっちよマン」の謎に迫った調査記事です。「勤務日は24時間ぶっ通して働く」という不思議な勤務形態等、駅員さんの知られざる姿も見どころです。



駅長室での取材で思わず社会見学気分！毎日電車に乗ってもわからない駅員の1日が明らかに

3

2016年度 人間活動報告

株式会社人間では、クライアントのある通常の案件以外の活動のことを「人間活動」と呼んでいます。(活動休止する時の宇多田ヒカルよりも先に)この頁では2016年の人間活動を時系列で並べ、一覧できるようにカレンダー形式で表記しました。次頁からはその中でも作品の詳細をご紹介します。

人間活動カレンダー

1月	<ul style="list-style-type: none"> 作品 2016年 年賀状「ごみあしコスプレキット」 Webサイト 株式会社人間の企画天国
3月	<ul style="list-style-type: none"> 受賞 Knowledge Innovation Award 2016 優秀賞『にんげんとふえ』 メディア掲載 OSAKA UNDER 40 CREATORS INTERVIEW メディア掲載 i-Engineer インタビュー記事 トピック 社領エミに彼氏ができる 人事 ライター 田辺ひやくいち 入社
4月	<ul style="list-style-type: none"> メディア掲載 読売新聞 トピック 人間のお花見2016
5月	<ul style="list-style-type: none"> メディア出演 AbemaTV「Prime News」出演
6月	<ul style="list-style-type: none"> イベント出演 TEDxKOBE に「人間」として登壇 作品 明和電機×株式会社人間 ガントパス イベント出演 展覧会「明和電機 ナンセンスマシン展 in 大阪」にてガントパスを発表・実演 メディア掲載 雑誌「GINZA」にスイスが掲載 トピック 社員研修として全社員でUSJへ
7月	<ul style="list-style-type: none"> 講演 奈良県立大学で現代アート論を講演 メディア掲載 雑誌「プレーン」8月号 トップクリエイターのすごい打ち合わせ イベント あべのハルカス「消えたあべのべあと空飛ぶ秘密鉄道」アンコール公演
8月	<ul style="list-style-type: none"> トピック オフィス拡大開始(12月現在まだ終わらず)
9月	<ul style="list-style-type: none"> 作品 イベント「三ツボケレストラン」開催
10月	<ul style="list-style-type: none"> 作品 アドテック関西にて「ソ道」を行う イベント出演 【バックソン@大阪】おばかハック～たまには振り切ったっていいじゃない～ Powered by Mashup Awards 2016 #MA_2016 審査員として花岡・山根出演
12月	<ul style="list-style-type: none"> トピック 人間の忘年会2016 思ったより人がたくさん来る



コスプレキットを送る年賀状



女ごみあしに挑戦する猛者も



Knowledge Innovation Award 2016 優秀賞『にんげんとふえ』



デザイナーを募集してのためにライター田辺ひやくいち入社



読売新聞に掲載



憧れの明和電機との共演



オシャレ雑誌「GINZA」にスイスが登場



アドテック関西にてソースで書道「ソ道」



アドテックで余ったソースは忘年会でたこ焼き&焼きそばになりました

2016年度の主な作品

TEDxKobe



プレゼン中、花岡は一言も声を発さなかった

TEDxKobeでも空気を讀まない
TEDで絶対しないであろう「邪道」を体で伝える

「より良いアイデアを広めよう」をテーマに世界中で開催されるTED。そのTEDから正式にライセンスを受け世界各地で同様のイベントを行うTEDx(テデックス)に出演。我々の、他の人がやらないことをするという王道から外れるやり方「邪道」というアイデア発想法を伝えるために、かなり異質な構成のプレゼンを行いました。

現場では多くのお客さんに笑っていただき、イベント後のアフターパーティでも、若い女性から外国の人までちやほやされたので、とてもいい思い出になりました。



ひとつネタバleshすると直前まで原稿が覚えられず花岡に貼ったカンペを讀んでいた



YOUTUBEで「TEDxKobe ningen」で検索すると全貌がわかる動画が見つかる

明和電機×株式会社人間 ガントパス

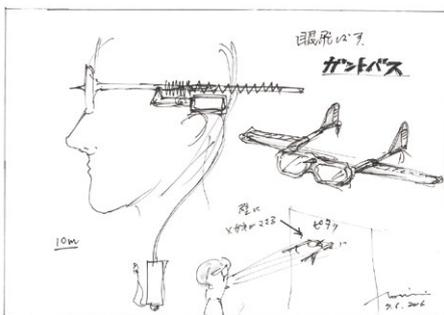
大阪個展を記念して明和電機と株式会社人間がコラボ
「ガンを飛ばす」というヤンキー用語が現実に

大阪では、20年ぶりとなる明和電機の個展「明和電機 ナンセンスマシン展 in 大阪」の開催を記念して、大阪のクリエイターである株式会社人間とのコラボを明和電機側から声をかけていただきました。

元々、明和電機の大ファンである山根から様々な企画案を提案させていただき、土佐社長のお眼鏡にかかったのは「メガネを飛ばす装置」でした。急にインスピレーションが動きすごいスピードで書き上げたイメージイラストにはすでに「ガントパス」の文字が。その後、2週間で作品を作り上げ、個展で行われたライブステージにて我々人間と一緒に、飛んだ眼鏡が段ボール箱に突き刺さる様を披露することができました。



実際にステージで使用されたガントパス



すごいスピードで目の前で書き上げたイメージイラストしかし、その後の制作はすごいスピードダウンし完成したのはステージの1時間前となった



制服で来てくれた明和電機 土佐信道社長



ステージ上でみごとメガネが飛んだ

三ツボケレストラン ～美食と笑いの奇妙な晩餐会～



一流の「料理」と極上の「ボケ」が化学反応を巻き起こす
参加型ナンセンス系ボケうまレストラン

ショーを見ながら食事をする従来のスタイルではなく、料理の中に「ボケ」が散りばめられたレストラン形式の参加型エンターテインメント「三ツボケレストラン」のプロトタイプ公演を行いました。参加者が「ツッコミ」を入れることで新たな笑いが生みだされる、参加者の笑いのセンスも問われるスリリングなレストランです。ほど良く笑いは取れましたが採算が合わないため次回公演は未定です。



キャビアが入っていないキャビアソース



美味しいスープを天下一品の器で出されて混乱する人々



古典的な方法でラリるギャルソン

ソ道



薛翔文氏の豪快な書が注目を集める



話を聞き即興でコピーを書き上げ書家に伝える

関西秘伝のソース(情報源)を
関西古来のソースで香ばしく書きあげる

アドテック関西2016 のメインビジュアルとして制作した「ソースは関西。」というコピーと連動した、ソースで書く書道「ソ道」のパフォーマンスをアドテック関西2016で行いました。コピーライターの田辺ひゃくいちが来場者の悩みを聞き、書家(ソ家)の薛翔文氏の筆により即興でコピーを書き上げるスタイルで人気を博し、ホリエモンをはじめとした著名人も参加。会場にはソースの臭いが充満し、大阪らしい空気を演出しました。



キーノートに登壇される堀江貴文氏にも
ご参加いただき喜んで頂きました
(写真は堀江氏のFacebookより)

4 2017年度に向けて



社員研修として行ったユニバーサル・スタジオ・ジャパンにて

人間メンバー 2016年の振り返り

代表取締役
ポケるディレクター
花岡洋一

2016年は、社内規定を作り、人事評価制度を作り、フレックスタイム制度を導入し、オフィス改装でかっこよくなり、4歳になる娘を公園で遊ばせたり、家族に優しくする、といった心が浄化される一年でした。こんなはずではありませんでした。2017年は浄化された心を汚すべく、悪巧みの姿勢で新しい年に挑みます。まずは、吉田貴紀氏の会社のポストにうんこを入れようと思います。

代表取締役
ポケるデザイナー
山根シボル

2016年はひやくいちさんが入社し、7人となった人間。「初期メンバー3人 VS 社員4人」となり、社員の人数が上回ったためか、代表として謎のプレッシャーを感じております。例えば、3人の「ALFEE」に4人の「BUMP OF CHICKEN」が加入したら、多分「BUMP OF CHICKEN」になると思うんですよ。5人の「サザンオールスターズ」でも、19人の「EXILE」が加入したらなんだかんだ言って「EXILE」の意見が通りますよね。2017年は4人の社員を殺人的なパワハラとセクハラでねじ伏せ、一丸となって、なんかしたいと思います。仕事ください。

ポケないプログラマー
河本裕介

2016年は古いIEの対応をしなくても済むケースが増えて、canvasタグを使ったサイトを多く作った気がします。3Dプログラミングが得意なので賑やかしのために背景をthree.jsで描画したりしました。プライベートワークでは「HOMEWORKS2016」と「dotFes 2016 渋谷」には「顔万華鏡」を、「Ogaki Mini Maker Faire 2016」には「モザイク除去機」を展示しました。

デストロイヤー
トミモトリエ

振り返ると、仕事もプライベートも安定して苦しみのない1年でした。今までイベントの仕事でことごとく奪われていたGWや夏休みもしっかり取る事ができたので、旅行や野外フェスに行きまくったのですが、年末になってこの年賀状制作のために冬休みが奪われている状況に、なぜか喜びを感じている自分がいます。そういえば、40歳になりました。そろそろ体力の衰えを感じる歳かと思いきや、年々元気が増えています。ちなみに、2016年に食べに行ったカレーは169食(自分で作ったものは除く)でした。

できるデザイナー
松尾聡

2016年はよく肌が荒れた一年になりました。春先、家にあった腐ったメガネをかけて顔面が金玉のようになり、8月頃からは、同棲を始め一人の快適な暮らしを失ったことで、1週間もたたないうちに肌がドラゴンフルーツのようになってしまいました。もしかしたらストレスだけでなく一人暮らし最後の夜、ピザ感覚で買った○○○○のせいではないかと不安になり、医者に診てもらいましたが関係ありませんでした。肌の薬をたくさんもらったので2017年はスキンケアにも力をいれたいと思います。

企むコピーライター
田辺ひやくいち

松尾さんとの“痴”由研究第1弾として「手でシュツとしたいオトナののためのフリーティッシュペーパー」をコンセプトに、ポケットティッシュの裏面に「性刊 テッシュ」という名のミニ冊子を入れた作品をつくりました。当初は、街なかで配る予定でしたが、結果として街なかでは配れない内容になってしまったので、人間の忘年会という密室空間にて約100人に渡すことにしました。多くの方々が、苦虫をお尻の穴から入れられたような顔をしていたので、とても嬉しかったです。第2弾も制作中なので何卒よろしく願い申し上げます。

書けるムードメーカー
社領エミ

コンスタントに記事を書きはじめた2016年。まだまだ打率が低いので、今年はずっと頭を使って小狭く記事を書いていきたいなと思います。また、私事ですが、2016年の春に人生初の彼女が出来ました。それまでは二言目には「処女です」と自己紹介をしていたので、今自己紹介で言えることが何もありません。2017年はアイデンティティ探しの旅をしたいなと思います……。豆知識ですが、25歳にして生まれて初めて手を繋ぎながらデートをすると、涙が出ますよ！ 神様ありがとうございます！

4 2017年度に向けて

2017年の目標

ここまで真面目に書いてきたが、もう疲れたので、以下、いつもの大雑把な感じで「2017年にしたいこと」を言っておきたい。

2017年にしたいこと

2017年は デザイナーが欲しい

最近メインのデザインは松尾が行っているのですが、
今でも、webに関しては山根が担当することも多く、さらに社員が増え案件数も多くなりました。
企画とデザインの二足のわらじも、こんなにわらじが多くては山根が死んでしまいます。
だいたい、この書類も大晦日までかかって作ってるあたりもう限界です。
お近くに辞めそうなwebデザイナーがいましたら、是非弊社までご一報ください。

2017年は 賞が欲しい

株式会社人間ももう7年目に突入。
そろそろ会社としてわかりやすい評価が欲しいので賞取りを頑張りたいと思います。
2016年であまり出来なかった作品制作のきっかけにもなりますし。
もし2017年、我々と面白い表現をやってみたいという方がおられましたら、
これまた是非ご一報ください。

2017年は 賞が欲しい

おわり